# 和学

～仲間の和を大切に・学び多き学年に～

四日市市立朝明中学校第２学年
学年通信第 23 号 2023/3/24（金）

# 整える

慣れ親しんだクラスとも別れ、2 年生としての中学校生活が終わります。
今の心境はどうでしょうか。
「歌って踊れる学年」というこの学年のキャッチフレーズは、一人ひとりが自分を表現できる学年を目指しての言葉です。それを達成する基盤は、学校生活の安全、安心が不可欠で、それがあるからこそ、学校生活を楽しむことができ、それぞれが個性を発揮できます。
先日の学年集会では、その基盤をつくるマナー・ルールについて話し、一人ひとりが自分と向き合う時間を取りました。あの日から、自分自身の生活の意識が変わり、行動に変化はあったでしょうか。
先生たちも、あの日から変化しました。みんなを見守る目を増やし、みんなへの語り掛けを増やしました。「ダメなことを見逃さない目をもちましょう。」「いいことを認める言葉を忘れずにいましょう。」そんな話し合いあってのことです。
生徒だけが変わればよいというものではありません。みんなでつくる。それが学校です。

世間を恐れさせる強盗事件の数々、暴力事件の数々は十代の若者が関わっています。彼らはなぜ、そうなってしまったのでしょうか。
数年続いたコロナのせいでしょうか。家庭の問題でしょうか。学校の問題でしょうか。社会の問題でしょうか。自分自身の問題でしょうか。知る由もありません。
ただ一つ思うのは、そこ（事件）に致るまでに出会った人たちが、もっと彼らと深く関わっていたら、何か変わったのではないかということです。

最後の日に重い話をしてごめんなさい。
ですが、社会の不安定な情勢が、今のみんなに無関係かというと、決してそうではないと思います。１年後、社会人になってもよい年齢を迎えるみんなには、きちんと自分をもって旅立ってもらわないといけない。ニュースを見ていると、そういう危機感を感じます。
「危機感をもつ」ことは縮こまることではありません。むしろ、大らかに正しいと思うこと、良いと思うことを実践してほしい。チャレンジしてほしいと思います。
すでに、「声を上げる」ことに勇気をもって取り組んでいる人がいます。
「みんなにどう思われるか。」正しいことをすることに不安を覚えつつも、「自分がやらなきゃ。」と前向きに取り組む人がいます。そして、声を掛けられ、「今の自分のままではいけない。」と行動を変え始めた人もいます。こうした関わりが、学校をよい方向へ導くのです。

今日２４日は、別れの日。
朝明中学校の先生方の中には、この学校を去る方もいます。
「今の２年生は、４月から３年生としてやっていけるのか。」と心配される人もいるでしょう。
みんなは、その不安を払拭（ふっしょく）してください。
**「大丈夫です。」**はっきりとそう答えてください。
感謝の言葉よりも、何よりも、お世話になった先生たちへの贈り物になります。

みんなには、つながることで生み出す力があります。
学年の先生たちは、それを目の当たりにしてきました。

春休みに入ります。
春休みには、心と身体を整えましょう。
身の回りの環境と、生活を整えましょう。
人間関係を整えましょう。

そして、４月。最高学年として心機一転がんばってください。
**これからが本当の「力の見せどころ」です**。

保護者の皆様へ

2 年生生活も終わりを迎えました。学校教育へのご協力、ご支援、本当にありがとうございました。コロナという感染症との見えない闘いが終息に近づきつつあり、マスク生活もあと少しというところまできました。生徒たちの笑顔が余すことなく見られることを心待ちにしています。

お子様の多感な時期を保護者の方々も、迷いつつ過ごされたことと思います。その甲斐あって大人に近づいた表情、言葉が時折、見られるようになりました。こちらの意図をくみ取って、話を聞いてくれる生徒も増えました。

この先の１年はこれまで以上の速さで過ぎていくことと思います。

春休みは、先にも書きましたように「整える時間」としていただき、４月に備えていただけたらと思います。「環境が人をつくる」といいます。お子様の過ごす部屋を、お子様自身が片付け、残すもの、捨てる物を分別することから始めてはいかがでしょう。

時々、「家の人が、（教材を）捨ててしまいました。」と申し出る生徒がいます。自分自身の責任において、そうしたことができるようになることが、自立の第一歩だと思います。

自分の進路を選ぶ日が近づいています。マナー・ルールを含め、「何が大切か」を判別できる力を身に付ける日々を過ごしていただけますように。学年一同、生徒の今後を楽しみにしております。

第二学年　職員一同

## ４月･５月行事予定

ここには大きな行事についてのみ、記載します。細かい予定は４月まで待ってください。

**４月６日（木）　始業式・入学式**
**10 日（月）　学級写真**
**14 日（金）　進路説明会・修学旅行説明会（午後）**
**28 日（金）～　５月１日（月）２日（火）　家庭訪問（希望者のみ）**
**５月 22 日（月）　修学旅行事前指導（点検後、荷物を修学旅行先に送ります。）**
**23 日（火）～25 日（木）　修学旅行（東京方面予定）**

## ４月6日の予定･持ち物

**クラス発表　8:00～　　朝の読書なし　　清掃なし**
**１限目　着任式・始業式**
**２限目　学活（教科書配付･学級開き）**
**３限目　教室内整備　短学活　→　式場準備(担当クラス･担当生徒）**
**部活動（　再登校　15:00～17:00　くわしくは各部活動にて連絡）**

**入学式受付･誘導(２年後期室長)･･弁当必要（受付スタート13:00予定）**

**持ち物）スリッパ　・　体育館シューズ**
**春休みの宿題(補充ファイル含む)･･詳しくは一覧にて確認　・　筆記用具**
**＊　入学式の体育館準備に当たるクラスがあります。体操服も準備してきてください。**

～学年集会を終えて～

今までは「自分のため」と思って、最低限のことだけを守ってきましたが、これからは、周りのみんなも気持ちよくなれるように、もっと視野を広げて守るべきことを守っていこうと思いました。

ただ、ただ、（先生の話に）共感しました。「ルールは破るためにある」という学年通信の言葉が心に刺さりました。私もルールを破る時がありましたが、それが後輩に伝わっていくと思うと、すごく恐ろしいなと思いました。変われるようにしたいです。

中学生らしい行動ができるように。人は環境が全てだと思うので、みんなで環境を変えていきたい。明るく、楽しく、時には真面目に。ができるようにしていきたい。

私は「人任せ」にしてしまうことが多くなりました。「誰かがしてくれる。」「自分がしたら、迷惑になるかも。」と思っていました。ですが、人権学習をして、「何もせずに後悔するより、行動して後悔するほうがいい。」と思いました。これから、自分から行動できるよう、人に流されないようにしたい。

私は、ルールを破る人を見ているだけしかできなくて、怖くて自分から注意できませんでした。でもこの学年集会で、私たちが注意するだけじゃなくて、個々の意識が大切なのだと改めて感じました。自分がしていることが、正しいことなのか、見つめ直してほしいと思いました。

自分自身に負けないことが大切だと思いました。よいことも悪いこともするのは自分自身なので、その選択をどうするのか、自分が、周りが、よりよいものになっていくように、選択したいです。強い芯をもって、進んでいきたいです。

今まで「どうでもいい。」と思ってしまうことが、たくさんありました。これからは、あきらめずに自分の姿を見つめ直して、３年生としてのあるべき姿にしていきたい。当り前の日常を直していきたいです。

今まで、隣の人が寝ていたり、自分が届くところで悪いことをする人を見つけても、注意はせず、何か理由を付けて、見て見ぬふりをしてきました。でも、３年生になって、そうし続けていくのはだめだとわかっているので、勇気を出して声をかけることができるように頑張ります。

振り返ると、「これくらいならいいや。」と思い、行動を起こしてしまったことが何度かあった。一回目は「大丈夫かな。」と思いながらだったけれど、回数を重ねるごとにそう思わなくなってしまった。先生の話を聞いて、自分がなんだか恥ずかしい気持ちになった。今から自分を変え、自覚をもち、最高学年になります。